

# 真理子先生の 女性の ミカタ

## 子宮頸がんワクチン

真理子レディースクリニック  
院長  
**伊藤 真理子**

●(いとう まこ)1986年山形大学  
医学部卒業。山大病院、藤田総合  
病院を経て2005年6月に真理子レ  
ディースクリニックを開業。日本産科  
婦人科学会認定産婦人科専門医。



約40%でした。

### 対象は県外者も

山形市内のある高校が  
女子生徒全員にアンケ  
ー調査したところ、「1  
回目の子宮頸がんワクチ  
ン接種は済ませた」と回  
答したのは約40%でした  
が、一方で自分が無料接  
種のキャッチアップ対象  
者と知らない生徒や、ワ  
クチン接種を予定してい  
ないという生徒の合計も

最新の情報では、山形  
市に住民票がある女子高  
生で、1回目の接種が終  
わっている方は60%超。  
一方で19〜20歳は40%前  
後、21〜24歳は20%超と  
いう結果が出ています。

県外にいる方も、住民  
票のある役所で手続きす  
れば現在お住まいの市町  
村でもキャッチアップ接  
種は受けられます。

### 厚労省も積極的勧奨

「子宮頸がんワクチン  
は副反応が心配」という  
方もいらっしゃるでしょ  
う。ただ、コロナワクチ  
ンの副反応は多くの方が  
経験されていることと思  
いますが、それに比べれ  
ば副反応は軽微です。

国連でも「子宮頸がん  
ワクチンは安全で安心」  
とうたっています。厚生  
労働省が2021年11月  
からワクチンの積極的勧  
奨を再開したのも安全性

を確認したからです。

### 副反応はわずか

それでも心配な場合は  
副反応協力機関である山  
形大学附属病院に紹介す  
る仕組みができていま  
す。同病院で副反応が確  
認されたのは高校生以上  
の数件だけで、しかも軽  
症とのこと。県から厚労  
省への副作用報告施設の  
報告でも心配なことは起  
こっていないそうです。

### 27歳になるまで

若い方が増えている子  
宮頸がんの原因はHPV  
(ヒトパピローマウイル  
ス)への感染で、ワクチ

ンは90%以上の予防効果  
があるとされます。

キャッチアップ接種は  
今年度27歳になる方  
まで、9月中に初回接種す  
れば全3回が無料です。

キャッチアップ接種は  
2025年3月末  
まで



〈産婦人科〉  
**真理子レディースクリニック**

☎023-632-0666 山形市小姓町 6-35

- 受付時間  
【平日】午前/8時30分〜12時  
午後/14時〜17時  
【木曜】午前/8時30分〜11時  
【土曜】午前/8時〜11時
- 休診日  
日・祝祭日  
木・土曜日は午後休診となります。

